

平成２９年度第１回津市入札等監視委員会の会議結果報告

- ① 会議名 平成２９年度第１回津市入札等監視委員会
- ② 開催日時 平成２９年５月１６日（火）
午後２時００分から午後３時３０分まで
- ③ 開催場所 津市役所本庁舎４階庁議室
- ④ 出席した者の氏名
西川 源誌 委員長（弁護士）
伊藤 庄吉 委員（行政書士）
小川 友香 委員（税理士）
月岡 存 委員（三重大学名誉教授）
前川 準一 委員（公認会計士）
事務局 総務部長、総務部次長、調達契約担当参事、
調達契約課長ほか２人
説明員 下水道建設課長ほか３人
- ⑤ 内容
１ 入札・契約に関する報告について
（１）入札及び契約手続の運用状況
（２）指名停止措置等の運用状況
２ 入札等監視業務について
入札・契約抽出事案の審議
３ その他
（１）談合情報について
（２）地域格付要件型の発注方法について
- ⑥ 公開又は非公開
公開
- ⑦ 傍聴者の数 １人
- ⑧ 担当 総務部調達契約課工事契約担当
電話番号 ０５９－２２９－３１２２

・議事の内容 下記のとおり

１ 入札・契約に関する報告について

（１）入札及び契約手続の運用状況

Ｑ 中学校の空調設備設置工事が複数件発注されていますが、入札方法について教えてください。開札は一斉に行われたのでしょうか。また開札順について教えてください。

Ａ 本年の１月２５日に少額案件の開札を、２月１日にそれ以外の開札を行っています。開札は少額案件から順に行い、配置技術者の専任を求めていますことから、複数の配置技術者がいる業者については複数件落札できますが、落札候補者となったことにより配置技術者が専任配置できなくなり、以後の開札に参加できないという業者もあります。

Ｑ 今回は年度末ということで件数が比較的少ないものとなっていますが、毎年年度末の件数は今回程度の件数となるのでしょうか。

A 空調設備の工事については、平成28年度からの整備でございまして、中学校から始まりまして以降、小学校なども含めて4年計画で発注を予定していますが、これは一時的な発注ということになります。

一方で災害復旧工事等については、夏の台風シーズン以降、集中して発注される傾向がございまして、今回多数の災害復旧工事が発注されていますが、例年と比較すると少ないと言えます。

Q 今後3年の間は発注件数も多くなるのですね。

A 昨年度の第4半期に発注を行い、夏休み前に工事を完了するという予定で発注させて頂いていますので、当面の間は発注が続きます。

(2) 指名停止措置等の運用状況

Q No. 3とNo. 7の日本電気(株)東海支社は同一業者でよろしいでしょうか。

指名停止期間が24月となっていますが、始期がNo. 3は平成29年2月22日、No. 7は同年3月31日となっていますが、別の要因により処分があったというはずなのに、実際は24月プラス数カ月ということになると理解してよろしいでしょうか。

A 御指摘のとおり、No. 3とNo. 7の日本電気(株)東海支社は同一業者でございます。No. 3で独占禁止法違反があったということで24月の指名停止を行っていた中で、新たに指名停止に該当する事案が発生したため、本来であれば、再度の指名停止措置を最初の指名停止期間の満了をもって講ずるものではないかという議論もあるところですが、中央公契連の指名停止モデルを準用して、最初の指名停止期間に再度の指名停止期間を加算するのではなく、再度の指名停止となった時点を始期として再度の指名停止を講じています。また、24月といいますのは指名停止期間の上限が2年を超えることができないことによるものです。

Q 最長が2年といいますのはどこかに規定がございましてでしょうか。

A 指名停止基準の第7条の第4項ただし書きに指名停止期間は2年を超えることができないという規定になっています。

○ 最初の指名停止期間が終了した後に、少しして指名停止を受けると24月プラス24月ということもあるということですね。

そうすれば実質は4年になるということですが、先程の事例と比較すると取り扱いに違和感があります。

○ 取扱いについては課題もありそうですが、今後検討を行って頂ければと思います。

2 入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

(1) 平成28年度建整特第6号

三谷中津線道路改良工事

<事後審査型条件付一般競争入札(工事)>

Q 落札金額を見ますと、数万円の差で落札や失格が決まっていますが、この案件は高額案件でもある中、僅かな金額で落札や失格が決まってしまうこと

についてどうにかならないものでしょうか。

- A 最低制限価格未満の失格者が僅か数万円で失格という点についてはこれまでも度々御指摘を頂いておりますが、この時期の発注については発注数自体も少ないという部分がございます、業者としてもより落札したいという気持ちが強かったものと推測されます。

最低制限価格未満の失格者の最高額と最低額を比較しますと、72万円前後、約1.3%の中に集中しておるような状況でございます、予定価格を事前公表し、最低制限価格の算式を公表する中、特に土木工事については、建築工事と比較をすると、積算体系も複雑でないことなどによる結果だと考えています。

現状の最低制限価格の制度の下ではいたしかたないとは考えますが、もう少し他の方法で競争性を確保できないかということを経済局においても検討を進めていますので、委員会のお知恵もお借りしまして様々な方法を模索・検討していきたいと考えています。

- Q 工事の概要ですが、道路を新設するのに現地の山を掘削して出た土等についてはどこに運ぶのでしょうか。

- A 掘削した土は、山を切り開くための盛土に使用します。また、盛土を行うと両サイドが低くなってしまいますので、地権者と協議の上で埋め立てを行っています。なお、伐木した根等については適正に処分を行い、スギなどについては売却を行っています。

- Q 設計は売却についても見込んでの設計となっているのですね。

- A 見込んでいます。

※ 本件については、適正に処理されているものと認める。

(2) 平成28年度下建公補第12号

津第5-3処理分区公共下水道工事（その2）

＜事後審査型条件付一般競争入札（工事）＞

- Q 最低制限価格と同額者が複数みえますが、くじ引きでの決定ということでしょうか。

また、増減調整の件や土木工事ということで最低制限価格が推測されやすいことはあるかと思いますが、最低制限価格と一致して落札することもあるということですね。

- A くじ引きでの決定です。

最低制限価格については、予定価格の80%に満たない場合については、80%に、90%を超える場合は90%にという幅の中で設定していますので、予定価格が事前公表されている中では、最低制限価格と一致した額で応札される業者もいます。

当該案件については津・香良洲地区の格付Cの業者を対象にする入札でありまして、業者数も多く、非常に競争も激しい傾向にあることも要因であったのではと考えます。

- Q くじ引きはどのようにされているのでしょうか。

- A 郵便入札でございますので、応札者の中から立会人を選定して、原則2名

立ち会って頂いた上で開札を行っており、開札の結果、くじ引きとなった場合は、立会人にくじ引きを行っていただき、その場で決定しています。

Q 土木工事については最低制限価格が推測されやすいというお話がありましたが、一つの基準で行うのではなく、業種によって、例えば土木や建築などの業種区分に応じて、異なった方策を適用することにより最低制限価格の算出方法や公表の仕方を変えるなどの運用はできないもののでしょうか。

最低制限価格を推測しやすいということは、適正な見積りや積算を行わないということに繋がりがねませんので、適正な見積り等を行うような仕組みがないのでしょうか。

A 最低制限価格が推測しやすいということについては、最低制限価格の積算で直接工事費を算出する部分において、土木関係については使用材料から積算することが比較的一般的です。建築関係についてはメーカーも多数ある中、資材についても多岐にわたるということで直接工事費の算出もより複雑になるという傾向があります。建築工事と比較して、直接工事費の算出自体がシンプルな土木工事については、最低制限価格が推測しやすいということだと思います。

A 入札制度を業種によって使い分けるのは課題があると考えますが、工事内容を踏まえて個別に、予定価格の事後公表の試行や価格と技術力等価格以外の要素を合わせて評価する総合評価方式による入札等を行うなど、様々な手法を採用してもよいとは考えています。

※ 本件については、適正に処理されているものと認める。

(3) 平成28年度水振補第4号

白塚漁港航路浚渫工事

＜事後審査型条件付一般競争入札（工事）＞

Q 浚渫工事は特殊な工事であり、入札参加者も少ないとは考えますが、この2者以外にも業として営む業者はみえますでしょうか。

A 浚渫という工事を希望している業者は多数いますが、当該案件の入札参加要件を満たす業者数はそれほど多くはないと推測されます。

近年、参加者が少ない傾向が見受けられますので、この所在地要件の見直しについては、今後検討していきたいと考えています。

○ 所在地が限定されてしまうと入札参加者も減ってしまいますので、もう少し参加者を増やすためにも、所在地要件を見直すのもいいと思います。

Q 所在地要件の「支店等」の等とは何を指しているのでしょうか。

A 営業所等も含めまして支店等という表現を使用しています。

Q これまでもしゅんせつという業種は当委員会で取り扱いましたが、今回の落札業者である高砂建設(株)、また応札のあったもう一者の朝日丸建設(株)など、従前取り扱ったしゅんせつの案件と比較して入札参加業者もかなり異なるようですが。

A しゅんせつ工事については、平成28年6月に香良洲漁港の航路の浚渫工事という同様の工事を発注していますが、その際には高砂建設(株)、朝日丸建設(株)、(株)河村産業所の3者の応札がございました。

今回の浚渫工事については、航路や泊地の整備を行うため、浚渫船を使用して、土砂等を撤去する工事でございます。これまで監視委員会で審査をしていただきましたしゅんせつ業務委託については、側溝や排水路、沈砂池等の汚泥等を撤去するような業務でございます。これについては原則市内本店業者に発注を行っています。

このような大型浚渫工事については、所在地要件を県内本店又は支店等にまで拡大して発注しているところです。そのため、同じしゅんせつとは言いますものの、業者選定や参加資格要件についても異なります。

Q 津市の漁港の浚渫については全て津市が発注を行っているのでしょうか。

A 津市が管理する漁港としまして河芸、白塚、香良洲漁港とありまして、全て一種漁港という区分になり、地元である津市が管理するという事になっていきます。そのため、浚渫工事についても津市が発注を行っています。

Q 津の漁港はどうでしょうか。

A 港湾という位置づけになりまして三重県の管理になります。

Q 工事の概要ですが、4,000m³の浚渫土砂はどちらまで運ぶのですか。

A 河芸漁港の沖合2キロくらいに大きな窪地がございます。漂流によってごみ等が堆積して魚介類に悪影響を与えますことから漁場再生を目的にこの窪地に投入しています。

Q グラブ浚渫を行い、土砂等を浚渫船に載せて、再度グラブを使用して投入しているのですか。

浚渫機械や作業船を所有する業者は県内では少ないのです。

A 三重県内では少ないと思います。

※ 本件については、適正に処理されているものと認める。

3 その他

(1) 談合情報について

Q 情報は疑いがあるという情報が寄せられただけであって、客観的な根拠や資料などは提出されなかったのですか。

A 開札後であり、例えば予定価格と落札価格との価格差があまり無い、若しくは2番手の業者が予定価格と同額であったという誰もが知り得るような、落札結果などの事実をもって談合ではないかという情報が寄せられたということでございまして、例えば業者同士の相談が行われていたとかいうような、誰もが知り得ない情報があつたというようなケースではございません。

Q 参加業者数や応札金額の状況など、これまでの入札状況はどうでしたか。

A 当該工事の施工地域以外の津市水道局発注の配水管布設工事の落札状況を検証しましたところ、落札率は80%台で、ここまで高い落札率ではございませんでした。応札業者についても、複数名の業者が参加し、2者のみということもございません。

今回の情報は誰もが知り得る情報でしたが、慎重に判断すべきと考え、公正入札調査員会に諮り、事情聴取を行うべきであるという決定に至ったという次第です。

Q そういう意味では、ある意味特異であつたと言えるのではないかと思います。

Q この2者以外、他にも応札者はみえたのですか。

A 参加者は2者です。

Q この2者について談合情報があったということですね
事情聴取もこの2者から行ったのですね。

他に客観的かつ有効な証拠資料等の収集方法はないのでしょうか。

A 当事者への事情聴取や公取への報告を含めた誓約書の徴取については当方
としましても意義のあることだと考えていますし、その上で有効な契約として
締結させて頂いた次第です。

Q 情報提供者に関する情報とか、情報提供者に対する事実関係の再確認につい
てはされたのでしょうか。

A 情報提供者が匿名であったこともございますが、当事者の2者に対してはこ
の情報提供について心当たりがないかを尋ね聞きましたところ、特に心当たり
がないとのことでした。

○ 情報提供者が匿名であったということで情報提供者に対するアプローチが
何もできない状況であったということですね。

Q 公正入札調査委員会に諮り、調査を必要としないと判断される場合もあるか
と思いますが、どのような場合でしょうか。

A 談合情報自体に不信な部分がなく、調査するまでもないと判断される場合に
は、調査自体を行わないという結論に至る場合もあります。

(2) 地域格付要件型発注について

Q 今のところ目途は立っているのでしょうか。

A 当初は今年の年明けを目途にということで、方向性を監視委員会に御報告を
させて頂きたかったのですが、状況としては前回委員会にて御報告させて頂い
た内容と変わりません。

Q 建設業協会は津支部と一志支部の2つに分かれています。協会の業者数
の割合はどのようになっているのでしょうか。

A 登録業者数は津支部の方が多いのですが、地域に所在する業者数に対する割
合では一志支部の方が多く登録されています。

Q 格付でいえば、津支部の方がAランクの業者が多いのでしょうか

A どちらの支部も比較的Aランクの業者の会員数が多くなっています。

○ 入札参加者の方々の意見を参考にし、よりよい制度にするためにも鋭意意見
の徴取に取り組んで頂いて、できるだけ速やかに意見を取りまとめて入札制度
の改革に努めていただければと思います。

公 告 日	平成29年1月10日	工 事 担 当 課	建設整備課	
工 事 名	平成28年度建整特第6号 三谷中津線道路改良工事			
工 事 場 所	津市 美杉町下之川 地内			
工 事 概 要	掘削工 28,750m ³ 排水工 141m 伐木除根 23,500m ²			
工 期	契約締結の日から 平成29年8月25日 まで			
発 注 業 種	土木一式			
参 加 資 格 に 関 す る 事 項	建設業許可	特定		
	所在地要件	市内本店		
	格 付 要 件	A 1・A 2		
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】
		【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】
		【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】
		【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】
	同 種 工 事 実 績 要 件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置)	
		現場代理人	常駐配置(監理技術者と兼務可)	
その他要件				
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 平成29年1月27日 まで		
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」		
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 平成29年1月27日 まで		
	販 売 店	アサヒ感光社 津市半田141 059-226-5214		
設 計 図 書 等 に 関 す る 質 問	提 出 期 限	平成29年1月18日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回 答 日	平成29年1月23日 ホームページにて回答		
	提 出 先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333		
入 札 方 法 等	入 札 方 法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提 出 期 限	平成29年1月27日 必着		
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開 札 日 時 及 び 場 所	平成29年2月1日 午前11時30分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予 定 価 格	66,239,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前 金 払	有			
部 分 払	無			
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。			

予 定 価 格	66,239,000 円
落 札 価 格	58,360,000 円
最低制限価格	58,360,000 円
	すべて税抜き
落 札 率	88.1 %

	〔開札経過〕 下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格である。 (単位:円)		
順位	入 札 者	入札金額	備考
1	本州舗装(株)	57,620,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)藤田組	57,750,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(有)大村建設	57,760,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)林組	57,770,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(株)藤久建設	57,780,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)広山建設	57,790,000	失格(最低制限価格未滿)
7	(株)大栄建設	57,800,000	失格(最低制限価格未滿)
8	本堂建設(有)	57,800,000	失格(最低制限価格未滿)
9	(株)西川組	57,820,000	失格(最低制限価格未滿)
10	(株)磯田土建	57,820,000	失格(最低制限価格未滿)
11	(有)安芸土木	57,820,000	失格(最低制限価格未滿)
12	(株)ユーサン	57,840,000	失格(最低制限価格未滿)
13	(株)マエダ組	57,880,000	失格(最低制限価格未滿)
14	(株)カンキョー	57,920,000	失格(最低制限価格未滿)
15	(株)南山建設	58,050,000	失格(最低制限価格未滿)
16	(有)大森組	58,140,000	失格(最低制限価格未滿)
17	日本土建(株)	58,200,000	失格(最低制限価格未滿)
18	北嶋建設(株)	58,210,000	失格(最低制限価格未滿)
19	(株)河合組	58,250,000	失格(最低制限価格未滿)
20	(株)三和工務店	58,280,000	失格(最低制限価格未滿)
21	(有)小林組	58,300,000	失格(最低制限価格未滿)
22	坂倉水道(株)	58,320,000	失格(最低制限価格未滿)
23	(有)松村土木	58,340,000	失格(最低制限価格未滿)
24	(株)藤谷建設	58,360,000	落札決定
25	(株)ジェイエイ津安芸	58,370,000	
26	安濃建設(株)	58,390,000	
27	勢和建設(株)	58,410,000	
28	(株)前田組	58,410,000	
29	河芸建設(株)	58,420,000	
30	田中土木(株)	58,430,000	
31	(株)若葉晃建	58,650,000	
32	(株)ロッシュ	59,440,000	

公 告 日	平成29年2月6日		工 事 担 当 課	下水道建設課	
工 事 名	平成28年度下建公補第12号 津第5-3処理分区公共下水道工事（その2）				
工 事 場 所	津市 垂水		地内		
工 事 概 要	管布設工(管径150～200mm) 218m 組立マンホール工 4箇所 小型マンホール工 5箇所 ます設置工 18箇所				
工 期	契約締結の日から 平成29年6月23日 まで				
発 注 業 種	土木一式				
参 加 資 格 に 関 する 事 項	建設業許可	特定・一般			
	所在地要件	市内本店			
	格 付 要 件	あり			
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ブロック】津・香良洲	【地区】津・香良洲	【格付】 C	
		【ブロック】	【地区】	【格付】	
		【ブロック】	【地区】	【格付】	
		【ブロック】	【地区】	【格付】	
	同 種 工 事 実 績 要 件				
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の技術者(実務経験)以上の者(本市発注工事における専任配置)		
		現場代理人	常駐配置（主任技術者と兼務可）		
その他要件					
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 平成29年2月24日 まで			
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」			
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 平成29年2月24日 まで			
	販 売 店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100			
設 計 図 書 等 に 関 する 質 問	提 出 期 限	平成29年2月15日 午後5時 まで（指定の質問書を使用すること）			
	回 答 日	平成29年2月20日 ホームページにて回答			
	提 出 先	調達契約課工事契約担当（津市役所本庁舎7階） F A X 059-229-3333			
入 札 方 法 等	入 札 方 法	郵便入札（一般書留・簡易書留に限る）			
	提 出 期 限	平成29年2月24日 必着			
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便（株）津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛			
開 札 日 時 及 び 場 所	平成29年3月1日 午前9時00分 津市役所（本庁舎）7階 入札室				
予 定 価 格	21,449,000 円 （税抜き）				
最低制限価格	有				
入札保証金	免除				
契約保証金	契約金額の100分の10以上				
前 金 払	有				
部 分 払	無				
その他	・ 本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 本市発注工事とは調達契約課又は水道局発注工事で、担当課執行分を除く。 ・ 当工事の発注者（契約相手方）は、「津市上下水道事業管理者」です。				

予 定 価 格	21,449,000 円
落 札 価 格	18,640,000 円
最 低 制 限 価 格	18,640,000 円
	すべて税抜き
落 札 率	86.9 %

	(開札経過)	下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格である。(単位:円)	
順位	入 札 者	入札金額	備考
1	クリマシイー(有)	18,530,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)奥田設備	18,530,000	失格(最低制限価格未滿)
3	光進興業(有)	18,560,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)中山工務店	18,570,000	失格(最低制限価格未滿)
5	前田組(株)	18,580,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)川口組	18,590,000	失格(最低制限価格未滿)
7	(株)佐脇建設	18,590,000	失格(最低制限価格未滿)
8	中央産商(株)	18,600,000	失格(最低制限価格未滿)
9	ジーテック(有)	18,600,000	失格(最低制限価格未滿)
10	(有)大里産業	18,610,000	失格(最低制限価格未滿)
11	前橋建設(株)	18,620,000	失格(最低制限価格未滿)
12	(有)永田組	18,620,000	失格(最低制限価格未滿)
13	鳴川工業	18,620,000	失格(最低制限価格未滿)
14	(有)丸木	18,620,000	失格(最低制限価格未滿)
15	(有)八景造園	18,630,000	失格(最低制限価格未滿)
16	(有)安建	18,630,000	失格(最低制限価格未滿)
17	(株)広和	18,630,000	失格(最低制限価格未滿)
18	アイティエム(有)	18,640,000	落札決定
19	(有)克工務店	18,640,000	
20	別所工業(株)	18,640,000	
21	(有)ヤマト産業	18,640,000	
22	(株)西出	18,650,000	
23	中村造園(有)	18,650,000	
24	(有)尾鈴組	18,650,000	
25	(有)奥山住設	18,650,000	
26	杉谷建設(株)	18,660,000	
27	(有)奥山組	18,680,000	
28			
29			
30			

公 告 日	平成29年1月10日	工 事 担 当 課	水産振興室
工 事 名	平成28年度水振補第4号 白塚漁港航路浚渫工事		
工 事 場 所	津市 白塚町	地先	
工 事 概 要	グラブ浚渫工 4,099m ³		
工 期	契約締結の日から 平成29年3月31日 まで		
発 注 業 種	しゅんせつ		
参 加 資 格 に 関 する 事 項	建設業許可	特定・一般	
	所在地要件	三重県内本店又は支店等	
	格 付 要 件	なし	
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ﾌﾟﾛｸﾞ】	【地区】
		【ﾌﾟﾛｸﾞ】	【地区】
		【ﾌﾟﾛｸﾞ】	【地区】
		【ﾌﾟﾛｸﾞ】	【地区】
	同 種 工 事 実 績 要 件	過去10年間の官公庁等元請実績で以下のとおり しゅんせつ工事で発注された浚渫船を使用した漁港・港湾等のしゅんせつ工事で浚渫 量が3,300m ³ 以上	
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の技術者(実務経験)以上の者(本市発注工事における専任配置)
		現場代理人	常駐配置(主任技術者と兼務可)
	その他要件	経営事項審査において発注業種の年平均完成工事高を有すること (審査基準日:平成26年10月1日～平成27年9月30日)	
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 平成29年1月20日 まで	
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」	
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 平成29年1月20日 まで	
	販 売 店	アサヒ感光社 津市半田141 059-226-5214	
設 計 図 書 等 に 関 する 質 問	提 出 期 限	平成29年1月13日 午後5時 まで (指定の質問書を使用すること)	
	回 答 日	平成29年1月17日 ホームページにて回答	
	提 出 先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333	
	入 札 方 法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)	
入 札 方 法 等	提 出 期 限	平成29年1月20日 必着	
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛	
開 札 日 時 及 び 場 所	平成29年1月25日 午前9時50分 津市役所(本庁舎)7階 入札室		
予 定 価 格	21,926,000 円 (税抜き)		
最低制限価格	有		
入札保証金	免除		
契約保証金	契約金額の100分の10以上		
前 金 払	有		
部 分 払	無		
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・同種工事实績要件における官公庁等とは、国の機関(独立行政法人、公団、事業団その他政令で定める法人を含む。)、都道府県、市町村等及びコリンズ登録された公益民間企業(交通(鉄道、空港)、資源エネルギー(電気、ガス、石油)、通信会社等)とする。 本市発注工事とは調達契約課又は水道局発注工事で、担当課執行分を除く。 ・工期については、当該事業に係る繰越手続きが完了後、変更契約を締結する予定です。 (設計図書特記仕様書参照のこと)		

予 定 価 格21,926,000 円

落 札 価 格20,800,000 円

最 低 制 限 価 格19,030,000 円

落 札 率94.9 %

すべて税抜き

	〔開札経過〕 下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格である。 (単位:円)		
順位	入 札 者	入札金額	備考
1	高砂建設(株)津支店	20,800,000	落札決定
2	朝日丸建設(株)	21,300,000	
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			